

地球環境基金事業

「いすみ地域における森里川海の一体型環境保全活動による里海の維持」有識者勉強会

いすみで農的社会のデザインを考える

概要：

いすみ地域の里山里海環境を一体維持・保全していくためには、里山を保全することが必要であり、そのためには、農業を活性化させることが欠かせないと考えられます。

いすみ地域での農業の活性化のために、現在課題となっているテーマについて、「第4回自然と共生する里づくりシンポジウム 2016」にパネリストとして登壇された蔦谷栄一氏を招き、ご意見をいただきながら、一緒に考える場を設けます。

[http://www.city.isumi.lg.jp/miryoku/event/2016/7\\_4/2016\\_2.html](http://www.city.isumi.lg.jp/miryoku/event/2016/7_4/2016_2.html)

講師：蔦谷栄一 氏（農的社会デザイン研究所代表）

日時：2016年9月29日（木） 14時～17時

場所：千町保育所跡地 講堂

参加料：無料

プログラム：

1. 蔦谷氏と一緒にいすみの農のあり方を考える  
4つのテーマについて、蔦谷氏の話聞き、グループワークを行う（各40分、途中休憩あり）
  - ・耕作放棄地
  - ・新規就農
  - ・農家の流通体制づくり、都市部との接点づくり
  - ・獣害被害
2. 意見交換（10～20分）

18時より、三門の「柵（ひいらぎ）」にて、蔦谷夫妻を招いて懇親会を行います。

NPO 法人いすみライフスタイル研究所

平成28年9月13日

この勉強会は、平成28年度地球環境基金助成金の助成を受けて実施します。

